

東北新報

本報創刊三十周年紀念
社址：石巻市本町一丁目
電話：二二二二
印刷所：石巻市本町一丁目
電話：二二二二

社説

平町に於ける幾多の修養團會と稱するもの男女青年團、愛國婦人會、平婦人會等々數へれば決して僅少ではないであらう。この各層階級を代表する會と團とは平町の精神的方面の指導に任じてゐる殊に數年前までの黄金時代は平町を魅醉せしめて亂雑な社會相を出現せしめたのであるが、その後地方的に萎縮するばかりでなく、經濟界の餘波を喰つて幾多の曲折を経、受難時代をすごして來たのである。

その結果として高踏亂舞的の甘夢から醒めるに到つた平地方の各層が、暗黒に満たされてゐる前途を盲目的にも意識するやうになつた。

浮調子であるばかりでなく、安價な虚榮心に満足しやうとする人心の傾向が、經濟的暗黒時代に處する一途を知らうとしなかつたと同時に、知るまでの賢智がなかつたとも言ふことが出来る。

そして充足感が、各人の認識と、安動的と、その何れとしても精神方面へ轉歩しやうとする流れと、動きを興へられもし、自

決議文云々は

駒木根村長を陥し 入れんが爲の悪宣傳

石巻郡玉川村では九年間の成したので駒木根村長は永きに亘つて村自治に盡し村會の決議を経たものとして前長井村長の功勞に報いて支出せんとした處前記三爲の弔慰金を送る事となすの議員は村長は吾々が贊成せぬに拘らず支出せんはかつた處民政系三名の議員が、反對したのみと同時に其の間に公文書を

して平検事局に告訴をなし、あるが傾村は政黨的に可成た事既報したが其の後駒木根村長は糾弾されて居り最近以前同村長は検事局に召喚され、村長助役が公金二百餘圓取調べを受けた結果何等問題でない事となり、釋放されたが右三名の者が同氏を告訴する迄に至つた裏面には、

高踏的な調子を帯びてゐないことも、生命の躍動が燃えてゐないことも、何れが根本的に欠陥があるのであらう。

その會合を指導する人達も、月並なものが、會員全體が熱意がないのか、要するに平町の修養團は牛足の進歩をする以前に表看板は活動をしてゐないやうだと斷言の出來るそれは古くかび臭い團體の形骸である。

折角と精神界への轉歩が今日のやうな實狀では誠に悲しむべき現象である。凡ての會と、團體とは官吏と、小學校教員などに指導されてゐる關係もあらうが、活氣が横溢し

飯野村白土から 不文書を押収す

共産黨に關係あるもので、平署特高課頗る緊張

共産黨記事解禁以來、署特と云ふが同人以外にも關係高課では頗る緊張してゐた者ある見込で引續き探索中である。

大活動を開始飯野村大字白土方面に出動した刑事一隊は一見農夫の男を引致する一方同字鹽野又三郎假名宅の家を搜索せし無産者新聞並に不穩文書多數を押収して引上げ目下嚴重取調中である。

本社が、探聞するに農

大活動

を開始飯野村大字白土方面に出動した刑事一隊は一見農夫の男を引致する一方同字鹽野又三郎假名宅の家を搜索せし無産者新聞並に不穩文書多數を押収して引上げ目下嚴重取調中である。

磐城沖へ

各濱活氣づく

サンマ魚群は、よく南下し豊間村鹽屋沖合から茨城縣磯濱港まで沿岸四十カイリより百カイリの間に遊泳してゐる。

赤井村の元

小田炭礦愈々復活

筒井氏が斤先をなし

來月上旬から採炭に着手

石巻郡赤井村元小田炭礦は、出願したが調査の結果去る大正十三年財界不況に、あひから引續きの

林山中の處今回同村筒井久米治氏が請負經營として工費十萬圓を以て復活採炭を開始する事になり去る七日重役との間に調印を終り来る十五日より舊坑道の排水準備に取掛る事となつたが排水終了すれば直に二百餘名の坑夫を使用する事となるので久しきに亘つて淋れてゐた

赤井村も再びこれによつて相當賑ひを呈するものと見られてゐる

電燈値下げ

愈々本舞臺へ

明日委員會開會

平町電燈値下げ委員會は明日午後十一時から平町に開催し、第一回の顔合せをかね調査に着手することになつたが町會として乗り出す前提なので注目されてゐる

入遠野精神病者
八日午後六時ころ平驛待合室内に一見村娘と思はれ、十七八歳の舉動不審な少女が居たのを同驛構内取締の嶋志田巡査が発見して取調べたところこの少女は石巻郡入遠野村大字入城折笠より(二八)精神病者と判明しや

馬場君の送別會
本社工場員馬場昇君は朝鮮七十六聯隊に入營する事となり来る十八日出發するのを十日午後六時半から本社工場樓上で本社員一同の送別會を開いたが出席者二十餘名に達し盛會であつた

重謠と民謠の夕
平町の音楽研究團警備つばみ會主催電話と民謠の夕は十日午後五時から平町平陽女學校講堂に於て開催

スポーツ界
平實業野球聯盟主催第三回石巻郡スポーツ野球大會は今日開催の豫定であつたが降雨の爲来る十七日に延期された

西洋料理
電話四六〇番
有聲座の割引券あり
白銀町 丸山雜貨店

入遠野精神病者
八日午後六時ころ平驛待合室内に一見村娘と思はれ、十七八歳の舉動不審な少女が居たのを同驛構内取締の嶋志田巡査が発見して取調べたところこの少女は石巻郡入遠野村大字入城折笠より(二八)精神病者と判明しや

日曜文苑

△和歌
 白銀町 小野瀨静子
 ひるの雨

やはらかな昔のみごりに
 吸はれゆく
 春雨のごと細き雨哉
 ○
 つたひ来て落ち際にパツ
 ト輝ける
 雨だれなども捨てがたき
 かな

△詩 叢
 ○ヒヤシンス 満沙美

我は見ぬ
 悲しみの花を
 むらさきの花の名を
 されどしらす
 われは聞きぬ
 心よきヒヤシンス
 花の名となりぬ
 されどその花
 我は知らず

嘆きつゝわれは行く時
 かほそき人さし指は
 われに教へぬ
 その悲しみの花の名を
 むらさきの花も色なき
 ヒヤシンスの花を
 ○進もう 丹野壽山
 弱から
 強へ……進もう
 俺は
 俺等は
 今崩えさかる
 山の小道を
 歩いてゐるのだ
 そして
 やがて
 廣々とした

野原が
 俺等の前に
 展開するのだ
 ○牧場の唄
 まさみ

さみしい牧場でありまし
 た
 咲くのは紅いばケツかり
 通るお城のお姫様
 見送る若い羊飼ひ
 姫がおとした黄金の
 櫛拾ひあげたが縁となり
 二人は何時しか陸つまし
 く
 はなれぬ友となりました
 お城の老いた王様は
 聞いてはげしい憤り
 二人はついに殺されて
 血汐は草をそめました
 昔語りの牧場です
 いまもさくのはケシばか
 り

○お互ひは
 坂上砂夫
 お互ひに
 そうだお互ひに
 總ての誤解と疑惑を脱し
 て
 本當に信じ合はうよ
 秋の樹の葉の生命が
 永がうの大地へ還へる如
 く
 俺達お互ひは今こそ
 その眞なる一歩を
 踏み出すんだ
 見て御覽
 あの天空を見上げて御覽
 名の知れぬあの大鳥は
 その強い翼に陽光を浴び
 ながら
 秋の青空の彼方へ突進し
 てゐるよ
 あの燃ゆるが如き突進を
 御覽

冬服百貨

女學生通學用オーバ
 小學生通學用オーバ
 中學生金ボタン外套
特賣
正札堂洋服店
 平四丁目(停車場前通)

新安値賣出

實用家具格安賣出し
 三方桐五ツ引箆筒 三十圓
 總桐用箆筒 九圓五十錢
 總全鏡臺尺七 七圓九十錢
 總全針箱 二圓七十錢
 前桑火鉢脇 五圓五十錢
 ラワン食卓 八圓八十錢
 花林食卓 十五圓
 ◆其他角火鉢、長火鉢、机、本箱、茶棚
 鼠イラズ、衣桁、食卓ミダレ箱、手拭
 掛、下駄等各種
 平町一丁目
和久井屋漆器店
 電話四〇五番

冬服の學

是非冬服も
 小學生用
 七號 八號 九號 十號 十一號 十二號
 八圓 九圓 十圓 十一圓 十二圓
 中學生用
 一號 二號 三號 四號 五號 六號 七號 八號 九號 十號 十一號 十二號
 十二圓 十四圓 十六圓 十八圓 二十圓 二十二圓 二十四圓 二十六圓 二十八圓 三十圓
 各學校制定ボタンハ十五錢高
 中學外套も十月中旬より賣出します
 平二丁目
あかや洋服店
 電話二〇五番

平町田町
高久病院
 電話五一三番
 内科、小兒科 醫學士 高久 忠
 外科、花柳病科 新瀉醫學士 赤羽 清
 耳鼻咽喉科 藥劑士 佐竹 菊雄
 レントゲン科

洋食ハイツキ食堂
 電話四六〇

外科一般 (入院隨意)
 内臓外科専門
 花柳病科
 平町六丁目(橋際)
木村科外醫院
 電話三〇九番

世の婦人樂王
 責任無効返金
 此の有名な美神丸を、夫婦仲のよくなる美神丸
 を數ヶ年に亘る悪性の子宮病に悩む人を研究
 臺として發明したる理想的藥劑
 主婦之友、婦人俱樂部、婦女界、婦人世界等有
 名四大雜誌に効果が發表になつております
 定價一週分四十錢、十週分參圓五拾錢
 平町古鍛冶町(縣社ノ下)
 地方代理店 **阿康藥店**
 電話四四四番

株式債券現物賣買
駒場株式会社
 平町田町電話四六五
 店主 駒場 四郎

内外果實問屋
藤居商店
 平町三丁目 電話五四三番

冬の大賣出
 御婚禮用品各種
 丸帯、江戸襦、訪問着
 御召、錦紗小紋、袴地
 防寒用品各種
 レデーコート地、ジヨ
 ール、羅紗オーバー、
 既成コート、
 新製ベビー用品陳列
 ベビー洋服、メリヤス
 肌着、袖ナシ、男女初
 着、パンツ、各種
 平 三井吳服店

時計の御用は一直線に
ダイヤ堂へ
 確實……迅速……親切……廉價！
 時計、眼鏡、蓄音機、貴金屬
 ピクチャーレコード特約店
ダイヤ堂 鈴木時計店
 福島縣平野前(新道)
 電話(呼)八〇五番